

# 鹿児島大学リポジトリ

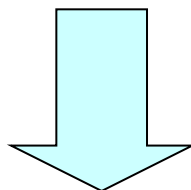
---



# 機関リポジトリとは

---

- Repository : 貯蔵所、知識などの宝庫
- 学術成果コレクションを電子出版・長期保存・一般公開するためのシステム

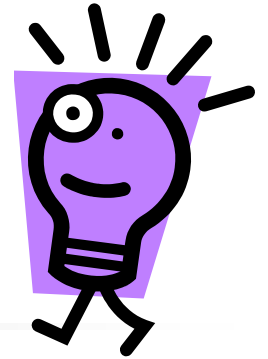


無料で世界へ発信を可能にする  
国際的な仕組み



# 研究者にとってのメリット

---

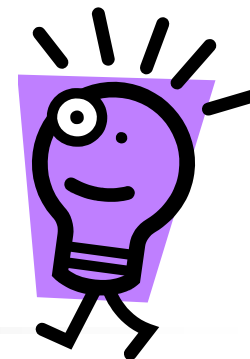


- 研究成果の可視性が高まる
- 論文の被引用率アップ
- 雑誌掲載した論文をサーバ上で継続的に管理



# 鹿児島大学のメリット

---



- 大学としての研究成果等の説明責任の遂行
- 鹿児島大学の持つ学術情報の一元的、継続的管理
- 大学のブランド力の向上

# 鹿児島大学リポジトリ

The screenshot shows the homepage of the Kagoshima University Library. At the top left is the library logo and name. A yellow banner at the top center reads '鹿児島大学附属図書館ホームページ'. To the right is a search box labeled 'サイト内検索'. Below the banner is a navigation bar with 'HOME', '新着情報', 'NEWSヘッドライン', 'English', '携帯版', '鹿児島大学', and 'sitemap'. The main content area is divided into several sections:

- 案内 (Navigation):** Includes links for 'お知らせ・ニュース', '図書館を利用するには', '開館時間を調べる', '本や雑誌を探す', '学外の資料を利用するには', '学術論文(一次資料)を探す', '電子ジャーナルポータル', '新聞記事を探す', '情報探索・便利ツール', '情報リテラシー支援', and 'オンラインリクエスト'.
- たずねる (Inquire):** Includes links for 'ご意見・ご要望', 'ご意見・ご要望への回答', '質問・参考調査依頼', 'FAQ:よくある質問', and '交通アクセス・連絡先'.
- 広報 / コレクション (Publicity / Collection):** Includes '図書館の理念' and '図書館報 / 図書館概要'.
- 蔵書検索 (Collection Search):** Features a search box for '鹿児島大学蔵書検索 Webcat/Webcat Plus NDL-OPAC' and a '今日の手定 (Today's Schedule)' section listing opening hours for the main library, library building, and water library.
- お知らせ・ニュース (Notice / News):** A list of recent updates, including a homepage refresh, opening hour changes, and the addition of a clipping board feature.
- ピックアップ (Pickup):** A red box highlights the 'Repository' link, with a green arrow pointing to it from a yellow callout box that says 'Repository をクリック'. Below this is a link for '没後120年 島津久光 附属図書館貴重書公開'.

At the bottom, there is a section for '文献調査の依頼・情報検索に関する質問等' (Inquiries regarding document research and information search).

# 鹿児島大学リポジトリ

リポジトリTOPページ

**Repository** Kagoshima University

Help English

論文の投稿・確認  
HOME  
リポジトリについて  
FAQ  
問い合わせ

LINK

大学Webサイト  
資源検索

OALster

鹿児島大学  
KAGOSHIMA UNIVERSITY  
附属図書館

検索

詳細検索

一覧表示

著者

収録種別

日付(作成日)

NDC

所属一覧

全一覧

法学部 [0]

教育学部 [4]

理学部 [20]

医学部 [0]

歯学部 [93]

工学部

検索

検索

鹿児島大学リポジトリは、鹿児島大学の研究者によって生産された研究成果物を保存し、公開することを目的としてスタートしました。  
鹿児島大学に在籍する教員及び大学院生の皆様がリポジトリに著作物を登録することができます。  
登録と利用に関するお問い合わせは、附属図書館情報管理課にて承っておりますのでお気軽にお問い合わせください。  
研究者の皆様には、鹿児島大学リポジトリへのご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

- 2007年2月9日: 水産学部臨時教授会にてリポジトリ説明会を実施させていただきました。
- 2007年1月12日: 農学部にてシステムの説明等をさせていただきました。
- 2006年12月21日システム稼働(プレ公開開始)

一覧表示

法学部 [0] 教育学部 [4] 理学部 [20] 医学部 [0] 歯学部 [93] 工学部

著者所属 : [230] 農学部 [9] 水産学部 [2] 大学院 [1] 教育研究施設等 [30] 附属図書館 [54]

収録種別 : 発表論文 大学紀要 博士論文 研究報告 会議資料 その他

検索

検索

<http://ir.kagoshima-u.ac.jp/>

約2,360件のデータを登録 (2007年11月1日現在)

-- 紀要論文約2,300件、雑誌掲載論文約50件、博士論文3件、科研費報告2件

# リポジトリ詳細表示

検索

検索

詳細検索

一覧表示

著者

収録種別

日付(作成日)

NDC

所属一覧

全一覧

法文学部 [0]

教育学部 [3]

理学部 [15]

医学部 [0]

歯学部 [1]

@DO-Lib >

理学部 >

理学部・発表論文 >

登録ファイル

RJChemEnviron.pdf

132Kb

Adobe PDF

見る/開く

タイトル : Utilization of floating materials coated with TiO<sub>2</sub> film for photodegradation of organic compounds

著者 : Hayakawa, K.  
Yokobaba, C.  
Ichiki, N.  
Muh. Z. Muzakkar  
Shinmura, T.  
Nagaoka, S.

作成日 : 2001-6

収録種別 : 発表論文

公開者・出版社 : Environmental Disasters Research

URI : <http://ado.lib.kagoshima-u.ac.jp/>

出現コレクション : [理学部・発表論文](#)

本文ファイル  
(通常はPDF)

Research Journal Of Chemistry And Environment

Vol. 5(2) Jun.(2001)  
Res.J.Chem.Environ.

## Utilization of floating materials coated with TiO<sub>2</sub> film for photodegradation of organic compounds

K. Hayakawa<sup>1\*</sup>, C. Yokobaba<sup>1</sup>, N. Ichiki<sup>1</sup>, Muh. Z. Muzakkar<sup>2</sup>, T. Shinmura<sup>3</sup>, S. Nagaoka<sup>4</sup>

1. Department of Chemistry & BioScience, Kagoshima University, Korimoto 1-21-35, Kagoshima 890-0065, Japan

2. Department of Chemistry, Haluoleo University, Kendari-Southeast Sulawesi 93231, Indonesia

3. Department of Planning and Information, Kagoshima Prefecture Center of Industrial Technology

4. Titan Kogyo K. K., R&D Department, Kogushi, Ube-shi, Yamaguchi 755-8567, Japan

\*Corresponding author e-mail address: hayak@sci.kagoshima-u.ac.jp; phone:

+81-99-285-8101; fax: +81-99-285-8117

### Abstract

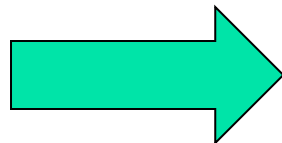
The floating photocatalysts were synthesized by coating inorganic balloon (PC-S1) and pumice with TiO<sub>2</sub> film, which was prepared by the painting of TiO<sub>2</sub> fine powder and the sol-gel technique from titanium tetraisopropoxide, respectively, and the photocatalytic degradation was examined for some organic compounds and dyestuffs. The effective photodegradation of some organic compounds and dyestuffs was observed in the presence of the floating photocatalysts PC-S1 and Pumice under the UV and outdoor irradiations. The

dioxide is well known to be useful for the photocatalytic decomposition of many organic compounds and attracts an increasing interest as a cleaning material of our environment. It is already applied for some construction items to decompose air pollutants<sup>1-3</sup>. The TiO<sub>2</sub> photocatalyst powders have been examined for photodegradation of many organic compounds in aqueous solution and proved the effectiveness for dilute pollutant solutions due to the inevitable light irradiation<sup>4-16</sup>. Because the TiO<sub>2</sub> has larger density than water, the powder tends to sink and interfere the light

論文に関する目録情報  
=メタデータ

研究者が行うこと

研究成果(論文など)  
の提供



図書館が行うこと

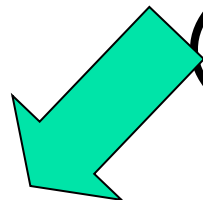
データの登録  
索引の付与



電子ファイル  
の送付



メタデータ  
の付与



オープン  
アクセス

本文の公開

メタデータ  
の公開

Google  
日本



# リポジトリでの公開と著作権委譲

## ＜海外出版社＞

- 出版社の75%、学術雑誌の93%が何らかの形で自主保管・公開を認めている
- 通常は、著者最終稿
- 希に出版社版の保管・公開を認める場合もある

詳細情報: SHERPA: Publisher copyright policies & self-archiving

(<http://www.sherpa.ac.uk/romeo.php>)



# リポジトリでの公開と著作権委譲

## ＜国内雑誌＞

国立大学図書館協会が調査して速報が公開

- 国際会議の会議録など、著作権の取り決めがない場合、著者の許諾で登録・公開が可能
- 紀要、学位論文は大学に著作権を譲渡・公開する契約を交わす



# 収集対象コンテンツ

---

- 学内発行の紀要
- 教材
- ポストプリント  
( 学術雑誌に投稿された査読済の論文 )
- 博士論文
- 会議発表論文

など

# 鹿児島大学リポジトリへの登録

セルフアーカイブ(研究者自身によるコンテンツ登録)も可能です

**Repository** Kagoshima University

検索

検索

詳細検索

一覧表示

著者

収録種別

日付(作成日)

NDC

所属一覧

全一覧

法文学部 [0]  
教育学部 [4]

鹿児島大学リポジトリは、鹿児島大学の研究者によって生産された研究成果物を保存し、公開することを目的としてスタートしました。  
鹿児島大学に在籍する教員及び大学院生の皆様にリポジトリに著作物を登録することができます。  
登録と利用に関するお問い合わせは、附属図書館情報管理課にて承っておりますのでお気軽にお問い合わせください。  
研究者の皆様には、鹿児島大学リポジトリへのご支援とご協力のほどよろしく申し上げます。

- 2007年2月9日: 水産学部臨時教授会にてリポジトリ説明会を実施させていただきました。
- 2007年1月12日: 農学部にてシステムの説明等をさせていただきました。
- 2006年12月21日システム稼働(プレ公開開始)

LINK

大学Webサイト  
資源検索

ORAlster

鹿児島大学  
KAGOSHIMA UNIVERSITY

附属図書館

論文の投稿・確認をクリック

オンラインサービス(文献複写申込等)のID、パスワードでログイン可能

オンラインサービスについての問い合わせ先

- 中央図書館 資料サービス係 (内線7435)
- 桜ヶ丘分館 情報サービス係 (内線5205)
- 水産学部分館 図書課係 (内線4051)

鹿児島大学リポジトリ  
ユーザー認証画面

カード番号とパスワードを入力して  
ログインボタンを押してください。

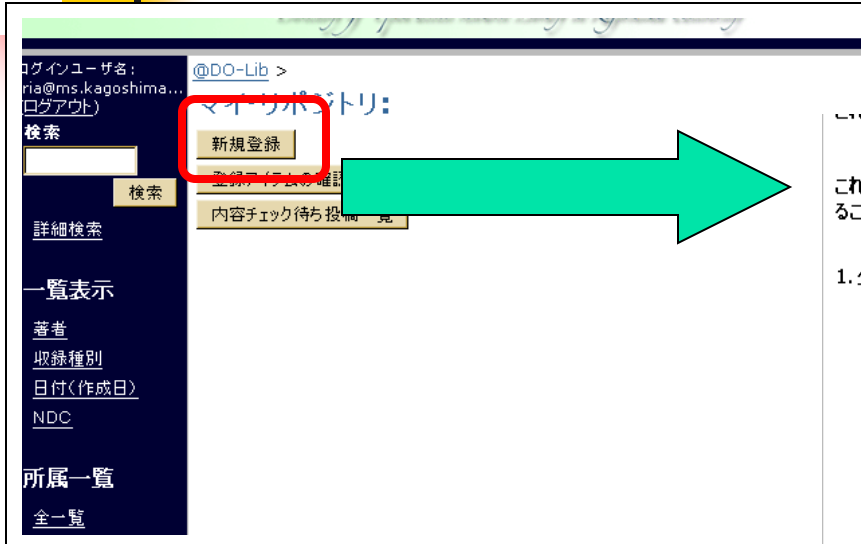
カード番号:

パスワード:

ログイン クリア

Copyright (C) NTT DATA KYUSHU Corporation 1999-2004. All rights reserved.

# 鹿児島大学リポジトリへの登録



これから登録するデータを、鹿児島大学学術情報コレクションに蓄積し、学外の機関がデータを収集し、学外の機関で公開することに同意しますか。ただし、本文データは収集対象ではありません。  同意します

1. タイトルと著者名を入力してください。(タイトルと著者名は必須項目)

タイトル

タイトルよみ

別言語のタイトル

著者名

例:「山田, 太郎 / 山田, 花子」

4. 作成日を入力してください。

作成日  年  月  日

5. 本文の種別を選択してください。

収録種別

6. 識別子が存在する場合は識別子を入力してください。

識別子

7. すでに発表した論文である場合は識別子を入力してください。

フィールド

必須入力項目は

- ・タイトル
- ・著者名
- ・作成日

登録してもすぐに公開はされません。

図書館で著作権処理等を行った後、公開します。



## 最後に…

---

- ご提供いただいた研究成果を図書館が責任を持って保存、発信します。
- 登録されたコンテンツは世界中からアクセス可能です。



論文などのコンテンツを  
ご提供ください

Thank you



学術情報部 学術コンテンツ係

リポジトリへのご協力をよろしくお願いいたします